



#11

八 戸 市 立 青 潮 小 学 校



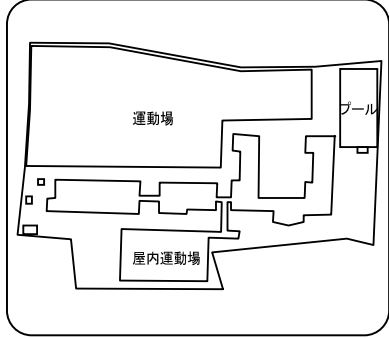
〒031-0812 八戸市大字湊町字鯨ノ口23番地4 TEL:0178-33-1710 FAX:0178-32-1034

1 学校の概要

1. 沿革

昭和35. 4. 29	湊小学校分校舎第1期として校舎新築
昭和37. 4. 1	八戸市立湊小学校分校であったものを青潮小学校として創立
平成10. 11. 26	新校舎落成記念式典挙行
平成14. 10. 29	創立40周年記念式典挙行
平成19. 4. 2	栄養教諭を核とした学校・家庭・地域の連携による食育推進事業を文部科学省より委託
平成23. 4. 1	八戸市教育委員会より地域密着型教育推進校の指定を受ける

【校歌】
 作詞 清川信一、吉島栄蔵
 作曲 藤田良一
 白雲なびく階上の
 峰はるかなる 丘の上
 青潮の子ら ああここに
 楽しく集い 身を鍛え
 輝く理想 抱くなり



2. 児童数、学級数 (学校基本調査、平成23年5月1日現在)

学年	1年	2年	3年	4年	5年	6年	複式	特別支援	合計
学級数	3	4	4	3	3	3		1	21
児童数	96	114	131	103	120	109			673
男子	44	65	58	51	66	52			336
女子	52	49	73	52	54	57			337

※特別支援学級の児童数は、該当する学年の児童数に含みます。

3. 教職員 (学校基本調査、平成23年5月1日現在)

校長	教頭	教諭	養護教諭 (助教諭)	栄養教諭	講師	事務職員	学校 栄養職員	技能主事	計
石田 規代	荒木 興一	22	2	1	1	1	4	2	35

4. 学校の目標

教育目標	たくましく 心美しく
努力目標	考えて行動しよう／しっかり学ぼう／毎日運動しよう

5. 部活動 (学校教育課調、平成23年5月1日現在) ※あくまで調査時点での状況であり、変動があります。

		運動部											その他	
		野 球	バ ス ケ ッ ト ポ ー ル	卓 球	サ ツ カ ー	陸 上	バ レ ー ポ ー ル	ソ フ ト ボ ー ル	ス キ ー	水 泳	剣 道	相 撲	ス ケ ー ト	
設置		○	○	○	○					○				
区分	男		レ	レ										
	女		レ	レ										

文化部				その他
吹奏楽	合唱	バトン		
○器楽、○えんぶり				

※「○」：部活動、「●」：一定の時間以外はスポーツ少年団等の活動として活動、「◎」：スポーツ少年団、愛好会等
 ※設置にあたり男女の区分が特にならない場合、男女区分の欄は空欄です。

2

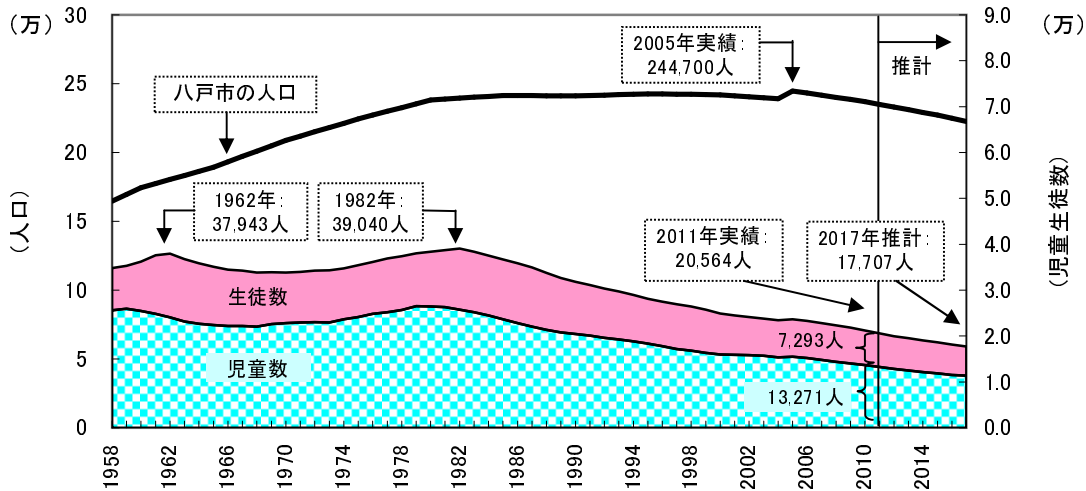
八戸市の人口と児童生徒数の推移

1. 八戸市全体の傾向

当市の人口は、1985年(昭和60年)の国勢調査で24万人を超え、その後は横ばいの状態が続きました。2005年(平成17年)には現在の南郷区との合併により244,700人となりましたが、2010年(平成22年)国勢調査の速報集計では237,473人となるなど減少傾向にあり、今後もその傾向は続くものと見込まれます。

一方、当市の市立小・中学校に通う児童生徒数は、1982年(昭和57年)の39,040人をピークに減少傾向にあり、2011年(平成23年)には20,564人と、ピーク時と比較して47.3%減少しています。

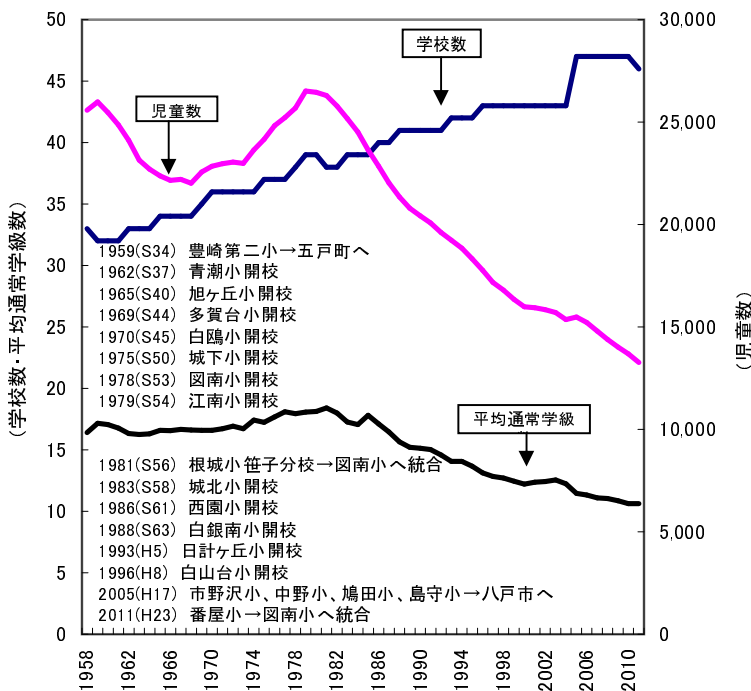
今後もその傾向は続き、2014年(平成26年)からはピーク時の半分以上となり、2017年(平成29年)には17,707人と、54.6%減少するものと見込まれます。



※八戸市の人口は、2005年の国勢調査までは実績値(調査年以外は直前・直後の結果を直線で結んで推計)であり、以降は第5次八戸市総合計画における推計値を参考にしています。
 ※児童生徒数は、2011年までは実績値であり、以降は2011年5月1日現在の住民基本台帳に基づく市教育委員会の推計値です。

2. 市立小学校の児童数、学校数及び学級数

児童数の減少に伴い、1学校あたりの平均通常学級数も減少し、全体的に小規模化が進んでいます。



■2011年(平成23年)の通常学級数

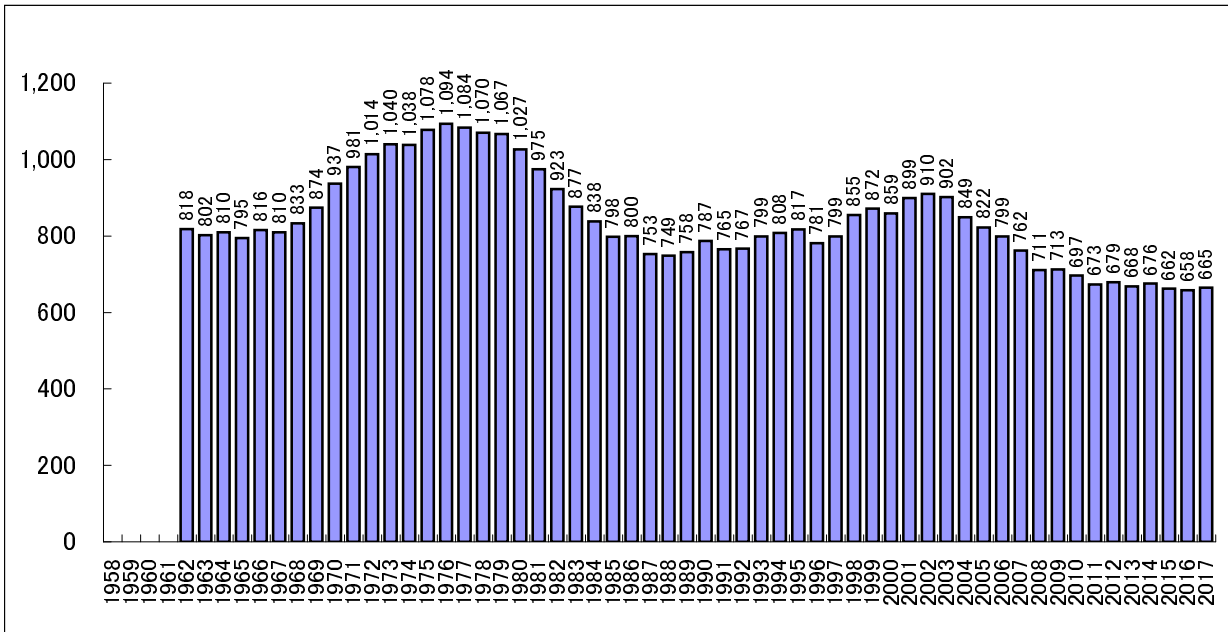
	~5	6~11	12~18	19~
種差-	白銀-	白銀南	白山台	
中野	湊	根岸	新井田	
鳩田	城下	柏崎-	青潮	
松館	江陽-	根城	吹上	
金浜	町畑	小中野	城北	
美保野	三条	旭ヶ丘		
是川東	高館	鮫		
	是川	白鷗		
	図南	下長		
	明治	長者		
	日計ヶ丘	中居林		
	多賀台	八戸		
	江南	桔梗野		
	多賀	田面木+		
	市野沢	西園+		
	豊崎			
	轟木			
	島守			
	大久喜			
	7校	19校	15校	5校

※+の記号は前年度からの区分の移動を示しています。

※児童数・学級数は、1958年(昭和33年)以降を対象としており、「ピーク時」といった場合も1958年(昭和33年)以降をさしています。
 ※将来の児童数・学級数は、現在当該学区に住んでいる子どもがそのまま進学・通学するものとして推計しています。
 ※転入や転出が多い地域では、推計値と実際の児童数の差が大きくなる場合があります。

3. 青潮小学校の児童数の推移

青潮小学校の児童数は、1962年(昭和37年)に開校して以来増加を続け、ピーク時の1976年(昭和51年)には1,094人が在籍していました。2002年(平成14年)の910人を2度目のピークにその後は減少傾向にあります。が、今後は600人台で横ばいに推移するものと見込まれます。

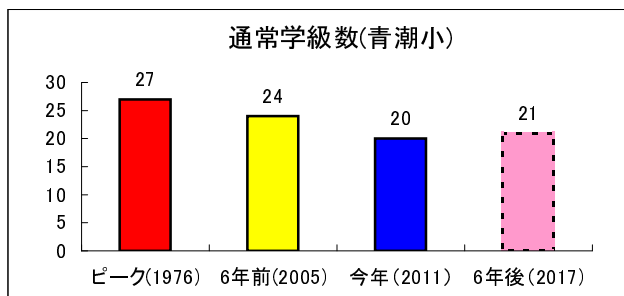
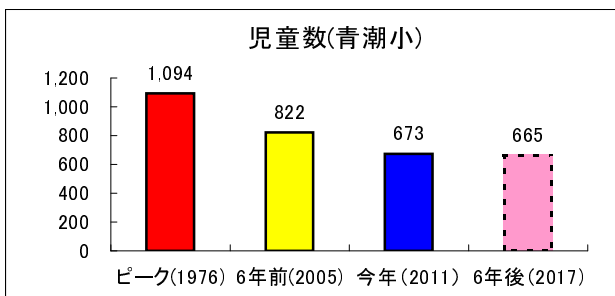


4. 児童数の比較

	ピーク (見込含)	6年前 2005年(H17)	今年 2011年(H23)	6年後 2017年(H29)
青潮小	1,094 (1976年)	822	673 -149 (-18.1%)	665 -8 (-1.2%)
市全体	26,511 (1979年)	15,485	13,271 -2,214 (-14.3%)	11,348 -1,923 (-14.5%)

5. 通常学級数の比較

	ピーク (見込含)	6年前 2005年(H17)	今年 2011年(H23)	6年後 2017年(H29)
青潮小	27 (1976年)	24	20 -4 (-16.7%)	21 +1 (+5.0%)
市全体の平均	18.4 (700÷38校) (1981年)	11.2 (539÷48校)	10.4 (489÷47校) -0.8 (-7.3%)	9.3 (437÷47校) -1.1 (-10.6%)

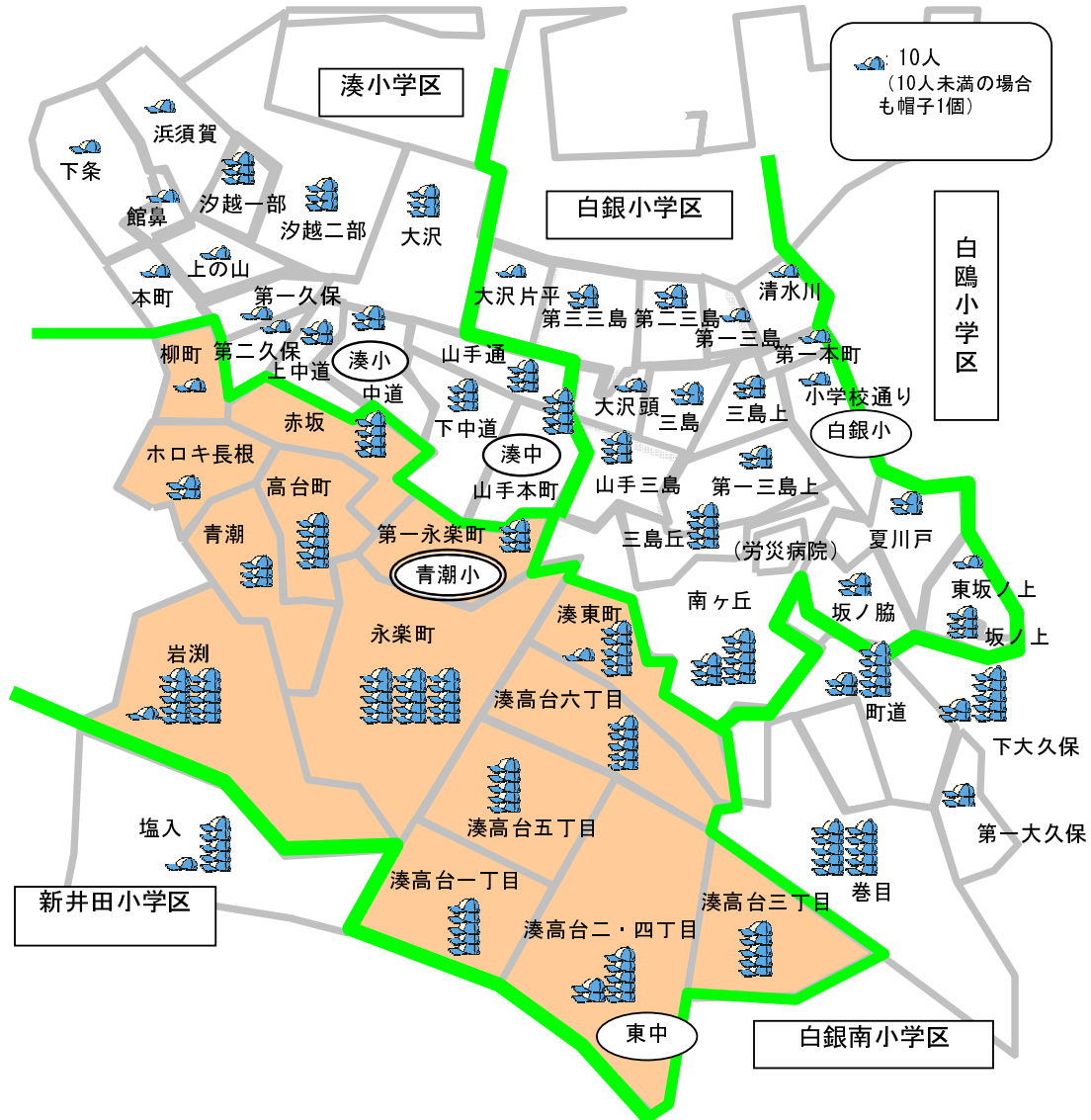


※児童数、学級数の「ピーク時」は、複数ある場合、年次で早い方を表示しています。
 ※学級数の将来推計は、2011年(平成23年)の学級編制基準に基づいています。

3

町内ごとの児童数と今後の見込み

※ここで示す児童数は、住民基本台帳上、当該学区内に住む該当年齢の児童数であり、実際に通学する児童数とは異なります。



■青潮小学校通学者数の見込み

